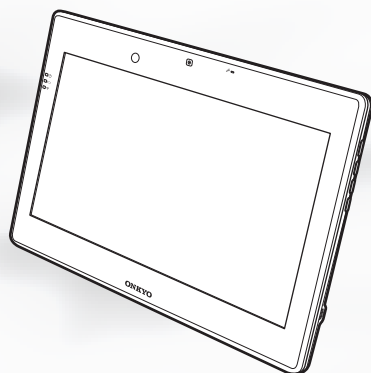


セットアップガイド

このたびは、TWシリーズをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本書では、梱包箱を開けてから、必要な機器を接続して、Windowsセットアップを終了するまでの手順を説明しています。
本製品を正しくお使いいただくためにも、必ず本書をお読みください。



マニュアルの読み方

1

セットアップガイド(本書)で安全上の注意事項、機器の接続方法を確認します。

2

ユーザーズガイド(PDFファイル形式)で周辺機器の使用方法について確認します。

デスクトップ上にある「オンキヨー電子マニュアル」アイコンをダブルクリックして、「付属のマニュアル」→「ユーザーズガイド」メニューをクリックし、表示される画面をクリックすると表示されます。

3

「ONKYO電子マニュアル」でWindowsの使用方法、困ったときの対処方法を確認します。

デスクトップ上にある「オンキヨー電子マニュアル」アイコンをダブルクリックして起動します。

安全上のご注意 2

付属品の確認 5

機器の接続 6

基本の操作 7

Windows 7のセットアップ ... 10

「おかしいな」と思ったら・・・ 13

リカバリーの方法 14

- ・ご使用の前に「安全上のご注意」(※2ページ)を必ずお読みください。
- ・読み終わったあとは、いつでもご参照いただけるよう、大切に保管してください。

安全上のご注意

本書では、本製品を正しくお使いいただき、お客様やほかの人々への危害や財産への損害を未然に防ぐために、いろいろな絵表示をしています。

その表示と意味は次のようになっています。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷(※1)を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害(※2)を負う可能性が想定される内容および、物的損害(※3)のみの発生が想定される内容を示しています。



⓪記号は禁止の行為を示します。図の中や近くに具体的な禁止内容が描かれています。左図の場合は「分解禁止」という意味です。



●記号は規制または指示の行為を示します。図の中に具体的な指示内容が描かれています。左図の場合は「電源プラグをコンセントから抜いてください」という意味です。

※1：重傷とは、入院や長期の通院を要する恐れのある怪我などを指します。

※2：傷害とは、入院や長期の通院を要しない怪我などを指します。

※3：物的損害とは、本機の損害、および家屋・家財・ペットなどにかかわる二次的な損害を指します。



警告(本機・ACアダプター)



水場使用禁止

●洗い場、風呂場など、本機に水がかかる場所では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



分解禁止

●絶対に分解・改造をしないでください。火災・感電の原因となります。また、無償修理の対象外となります。



●付属のACアダプターおよび電源ケーブル以外は使用しないでください。火災・感電の原因となります。



電源プラグを
抜く

●ACアダプターから何かこげのような匂いがしたり、表面がかなり熱いときは直ちに電源プラグを抜いてください。そのままご使用になると火災・感電の原因となります。



●電源が100V～240Vの範囲内であることを確認して使用してください。100V～240Vを超える電源を使用すると火災・感電の原因となります。



●長時間使用する場合は、本体の底部が発熱しますので、膝の上に置いて使用しないでください。(発熱することは異常ではありません。)

注意 (本機・ACアダプター)



- 電源プラグを抜くときはケーブルを持たず、必ずプラグ部分を持って抜いてください。故障の原因となります。



- 使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。漏電・火災の原因となります。



- 振動や衝撃の加わる場所には設置しないでください。また、重い物をのせないでください。故障による火災・感電の原因となります。



- 熱の発生源の近く、直射日光のあたるところ、腐食性ガスのある環境、ほこりの多いところ、温度湿度条件を超える範囲では使用・保存しないでください。故障の原因となります。



- 本体を持ち運ぶときは、ディスプレイに強い力がかけられないようにしてください。破損する恐れがあります。



- 雷が近いときは、すみやかに電源をOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、接続されているケーブル類も抜いてください。故障の原因となります。



- タコ足配線をしないでください。コンセントが加熱し、火災・感電の原因となります。



- 電源ケーブルの上にものをのせないでください。電源ケーブルが傷むと漏電・火災の原因となります。

警告 (バッテリー)

本機にはバッテリーが内蔵されていますが、お客さまで取り外しや交換をしないでください。バッテリーの交換は、お買い求めの販売店にお問合せください。



- 本製品にはバッテリーが内蔵されています。分解して取り出したり、他のバッテリーを使用しないでください。また、内蔵のバッテリーを本製品以外に使用しないでください。発熱・発火・破裂の原因になります。



- バッテリーから液が漏れて、液が目に入ったときは、障害を起こす恐れがあるので、きれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。



- バッテリー充電時に、所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。そのまま充電を続けると、発熱、発火、破裂の恐れがあります。



- バッテリーが漏液したり、異臭がするときは、すぐに火気より遠ざけてください。漏れた液に引火して、発火・破裂の恐れがあります。



- バッテリーは、危険を防止するための保護装置が組み込まれています。分解・改造などしないでください。保護装置が壊れ、発熱・発火・破裂の恐れがあります。

注意(バッテリー)



- バッテリーから漏れた液が皮膚や衣服に付着した場合、皮膚がかぶれる恐れがあるので、すぐにきれいな水で洗ってください。



- バッテリーを使う前に、サビ・異臭・発熱・その他異常と思われるときは、使用しないでください。お買い求めの販売店にお問い合わせください。

二次電池を安全に安心してご使用いただくためには、(社)電子情報技術産業協会の“バッテリー関連Q&A集”(http://it.jeita.or.jp/perinfo/committee/pc/battery/menu1.htm)の内容をご覧くださいながらのご使用をお勧めいたします。

取り扱い上の注意



たたいたり
引っかいたり
しない

- 液晶ディスプレイは先の尖ったものでたたいたり、引っかいたりしないでください。破損する恐れがあります。



- 本体外装の汚れは、清潔でやわらかい乾いた布を使い、から拭きしてください。



動作中に
移動させない

- ハードディスク(またはSSD)が動作中のときは移動させないでください。故障の原因となります。

- 本製品の付属物は大切に保存してください。

- ハードディスク(またはSSD)に保存したデータなどは、定期的にバックアップをお取りください。

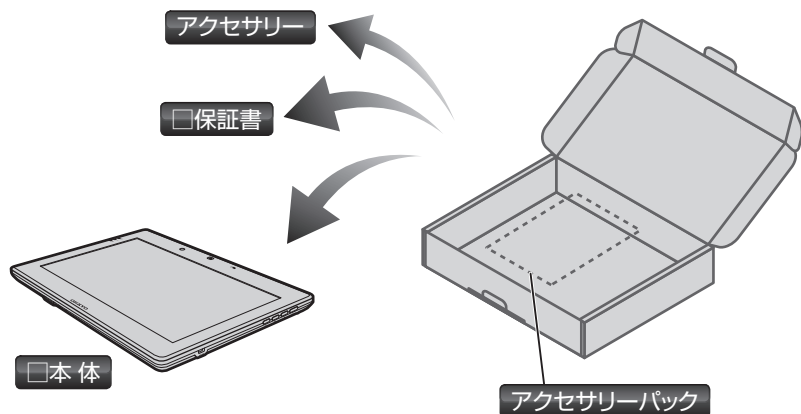
- ・ カラー液晶ディスプレイおよびバッテリーは消耗品です。
- ・ カラー液晶ディスプレイの有効ドット数の割合は99.99%以上です。
※有効ドット数の割合とは、「対応するディスプレイに表示できる全ドット数のうち、表示可能なドット数の割合」を示しています。
- ・ カラー液晶ディスプレイは表示内容によっては明るさのむらが発生することがありますが故障ではありません。
- ・ 使用周囲温度が低いとき、また本製品自体が冷えきっているときは、電源をONにしてもディスプレイのバックライトが「点灯しない」、「点滅する」、「暗い」などの症状がでます。この場合は、一度本体の電源をOFFにし、しばらく常温(10~35℃)の環境に放置した後、お使いください。

付属品の確認

万一、付属品の不足や不良がありましたら、お買い求めの販売店までご連絡ください。

● 開梱の際は、安定した広めの場所に取り出しましょう。

※梱包材の形状は図と異なる場合があります。



アクセサリ

- ☐ ACアダプター
- ☐ 電源ケーブル

アクセサリパック

- マニュアル冊子等
 - ☐ セットアップガイド(本書)
 - ☐ Windows 7案内ガイド(マイクロソフト製)
- ※その他、お知らせが付属する場合があります。

■ CD-ROM等

- ☐ リカバリーディスクキット(リカバリーを実行するディスクです)

(Microsoft® Office付属モデルまたはB.T.O.で選択されたお客様)

- ☐ Officeパック(取扱説明書およびCD-ROM)

(アプリケーションCD-ROMをB.T.O.で選択されたお客様)

- ☐ アプリケーションCD-ROM

※製品をB.T.O.でご購入された場合、お客様が選択されたB.T.O.構成により付属品が変わることがございます。ご了承ください。

機器の接続

ACアダプターを接続しましょう。本機の電源は、付属のACアダプターを使ってACコンセントから電源をとる方法と、内蔵バッテリーを使う方法の2通りあります。

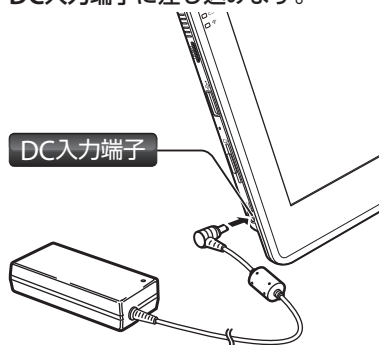
● ACアダプターの取り付け

ACアダプターを接続して、内蔵のバッテリーを充電します。



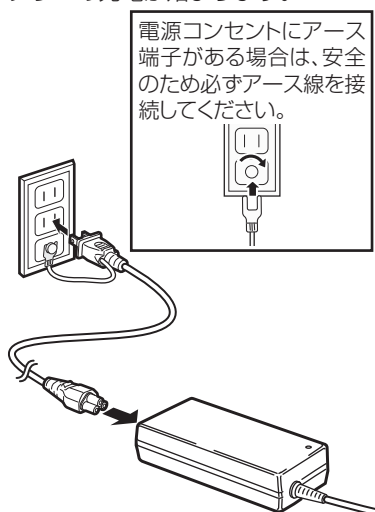
- ・ オンキヨー株式会社純正のACアダプター以外は、絶対に使用しないでください。火災・感電の恐れがあります。
- ・ ACアダプターの上に物をのせたり、くるんだりしないでください。ACアダプターが発熱し、火災を起こす恐れがあります。

1. ACアダプターのプラグを、本機のDC入力端子に差し込みます。

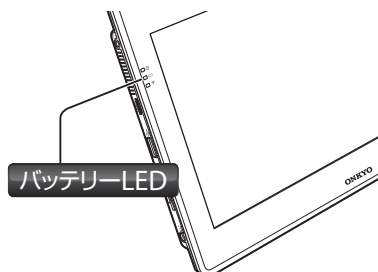


2. 電源ケーブルをACアダプターと電源コンセントに接続します。

バッテリーLEDが点灯し、内蔵バッテリーの充電が始まります。



電源コンセントにアース端子がある場合は、安全のため必ずアース線を接続してください。



Windowsセットアップをスムーズに進めるため、別売のUSB対応キーボード、またはマウスを接続することをおすすめします。

基本の操作

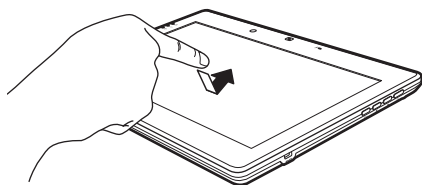
タッチパネルを使用してマウスカーソルを操作したり、側面にあるキーを使用して、各種の機能を実行できます。

● タッチパネルを使う

タッチパネルにタッチすることで、マウスのクリックやダブルクリックの操作ができます。

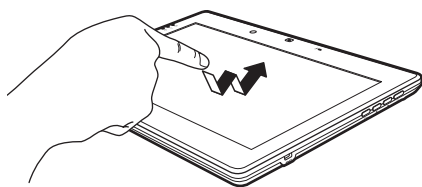
■ クリックする

アイコンなどを選択します。クリックするには、画面をタッチします。



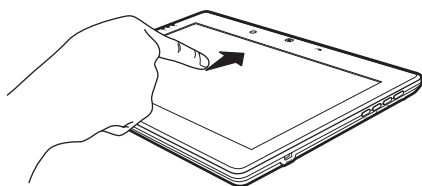
■ ダブルクリックする

アイコンなどを起動させます。ダブルクリックするには、ダブルクリックしたいものを2度タッチします。



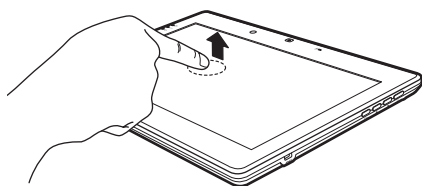
■ ドラッグする

アイコンなどを任意の場所に移動します。ドラッグするには、ドラッグしたいものにタッチしたまま、任意の場所へ移動します。



■ 右クリックする

マウスの右ボタンをクリックする動作です。右クリックするには、アイコンなどを2秒間タッチして円で囲まれたところで離します。



タッチパネルを強く押さないでください。タッチパネルの下側にあるカラー液晶ディスプレイに干渉し、しみになったり、不具合が発生する可能性があります。

● 側面キーの操作について

側面にあるキーを使用して、各種の機能を実行できます。

■ 音量ボタン (◀/▶)

音量を調整します。上 (▶) を押すと音量が上がります。

下 (◀) を押すと音量が下がります。

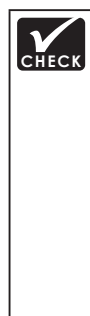
■ 機能ボタン

クイック起動アプリケーションソフトを起動します。

クイック起動アプリケーションを終了させるには、再度、機能ボタンを押します。



強制終了やバッテリー切れで正しくシャットダウンされなかった場合などは、次の起動時にWindowsが起動せず、「詳細ブートオプション」または「Windows再開ローダー」というメニューが表示されます。その場合、メニューの選択は音量ボタンの (◀/▶) で、項目の決定は機能ボタンで操作できます。

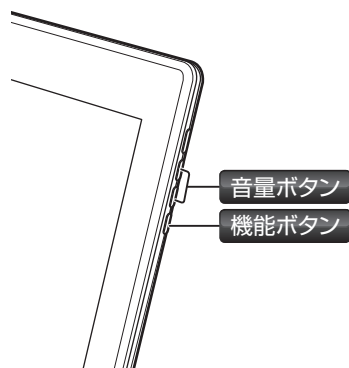


・本機は、傾きにわせて画面の表示を回転させる機能がありますが、お客様がインストールされたアプリケーションソフトによっては、画面が切れてしまったり正常に動作を保証できない場合があります。

ディスプレイの自動回転を禁止する場合は、クイック起動アプリケーションを呼び出し、「G-Sensor」の機能をOFFにします。

・本機がハングアップしてしまった際には電源スイッチを長押し(4～6秒)してください。

上記の操作でも終了できない場合には、側面のリセットスイッチをピンなどで押してください。リセットがかかり、強制的に終了されます。



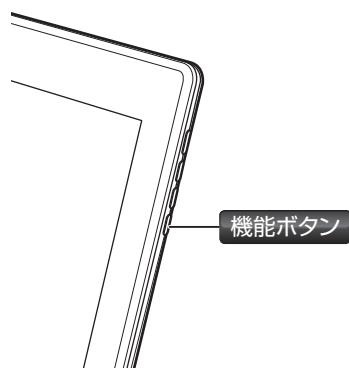
● 機能の切替について

ワイヤレスLAN、およびBluetooth機能のON/OFF、輝度の調整はクイック起動アプリケーションを使用します。

1. 側面にある機能ボタンを押します。


クイック起動アプリケーションが起動します。

クイック起動アプリケーションは2つの画面からなり、画面をフリックすることで切り替えられます。



■ Device ON/OFF画面





①Volume	アイコンの上下にある+/-をクリックして、内蔵スピーカーの音量を調整します。また、  アイコンをクリックしてスピーカーの音声のON/OFFを行ないます。
②Brightness	アイコンの上下にある+/-をクリックして、ディスプレイの明るさを調整します。
③Bluetooth	アイコンをクリックして、Bluetoothの機能をON/OFFします。アイコンが明るいときがONの状態です。
④Wireless	アイコンをクリックして、ワイヤレスLANの機能をON/OFFします。アイコンが明るいときがONの状態です。
⑤Cam	アイコンをクリックして、背面にあるカメラの機能をON/OFFします。アイコンが明るいときがONの状態です。 (バックカメラ搭載モデルのみ)
⑥Front Cam	アイコンをクリックして、前面にあるカメラの機能をON/OFFします。アイコンが明るいときがONの状態です。 (フロントカメラ搭載モデルのみ)
⑦Airmode	アイコンをクリックすると、Bluetooth、ワイヤレスLAN機能など、すべての無線通信の機能をOFFにします。
⑧G-Sensor	アイコンをクリックして、本機の傾きに応じて表示を回転させる機能をON/OFFします。アイコンが明るいときがONの状態です。

■ アプリケーションソフト一覧画面 (Thumbnail Touch)



起動中のアプリケーションソフトを一覧表示させ、切り替えて使用できます。

をクリックすると、起動中のアプリケーションソフトを全て終了させます。

をクリックすると、電源をスリープモードにします。元の状態に戻すには、再度本機の電源スイッチを押します。(3秒以上)

Windows 7のセットアップ

ご購入後に初めて電源をONにしたとき、およびリカバリーを実行した後は、Windows 7のセットアップを実行する必要があります。Windows 7のセットアップ中は、画面の切り替えに少し時間がかかることがあります。「しばらくお待ちください」といったメッセージが表示されたり、マウスカーソル（マウスポインター）が待機中を知らせる形になっているときは、タッチパネルを何度もクリックしたり、キーボードのキーやマウスのボタンを何度も押さないでください。



・操作の途中で電源を切らない！

Windowsのセットアップには、少し時間がかかります。Windowsのセットアップ中は、絶対にパソコンの電源をOFFにしないでください。セットアップが終わる前に電源をOFFにすると、故障の原因となります。

・ACアダプターを接続したままでおこなうこと

セットアップの途中でバッテリーが不足しないよう、本機とACアダプターを接続したまま、セットアップをおこなってください。セットアップが終わる前にバッテリーが不足すると、故障の原因となります。

・画面表示が消えてしまったら・・・

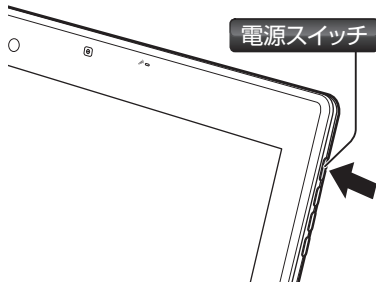
セットアップの途中で、しばらく操作をせず放置すると、画面表示が消えてしまうことがあります。タッチパネルをクリックしたり、マウスやキーボードの適当なキーを押すと、再度表示されます。



Windows 7のセットアップ中に、文字の入力が必要なときは、ソフトキーボードが表示されます。背景等にタッチしてソフトキーボードが消えてしまった場合は、文字を入力するエリアをタッチすることでソフトキーボードを呼び出すことができます。



1. 電源スイッチを押します。



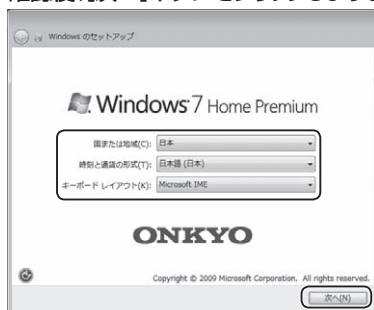
本機の電源をONにしてから、しばらくの間は、画面の表示がいろいろ変化します。「国または地域」の入力画面が表示されるまで、しばらくお待ちください。

2. 次のように設定してください。

「国または地域」：日本
「時刻と通貨の形式」：日本語（日本）
「キーボードレイアウト」：

Microsoft IME

確認後、「次へ」ボタンをクリックします。



次の画面が表示されます。

3. 「ユーザー名を入力してください」にユーザー名を任意で入力します。



「ユーザー名」「コンピューター名」「パスワード」は、忘れないように控えをとっておいてください。

必要に応じ、「コンピューター名を入力してください」のコンピューター名を変更します。

ユーザー名を入力すると、ユーザー名の後ろに「-PC」と付いたコンピューター名が自動的に入力されます。

【次へ】ボタンをクリックします。



次の画面が表示されます。

4. 必要に応じて、「パスワードを入力してください」に任意のパスワードを入力します。

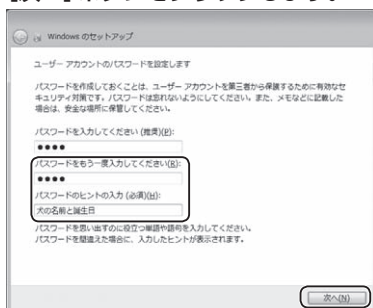


セキュリティ上の観点から、パスワードを設定しておくことをおすすめします。パスワードを設定しない場合は、【次へ】ボタンをクリックして手順5に進みます。

「パスワードをもう一度入力してください」に、先ほど入力したパスワードを再度入力します。

「パスワードのヒントの入力」にパスワードを思い出すためのヒントを入力します。

【次へ】ボタンをクリックします。

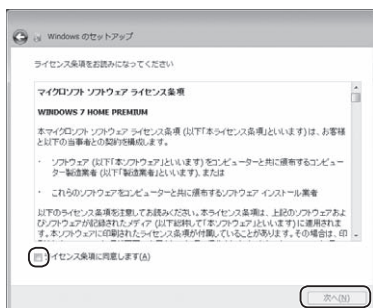


次の画面が表示されます。

5. ライセンス条項をお読みの上、「ライセンス条項に同意します」をクリックしてチェック☑を入れ、【次へ】ボタンをクリックします。

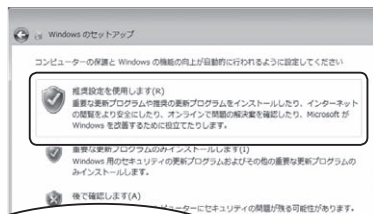


ライセンス条項に同意しなければ、Windowsのセットアップを続けることはできません。



次の画面が表示されます。

6. 「推奨設定を使用します」をクリックします。



次の画面が表示されます。

7. 現在の日付、および時刻を正しく設定して、[次へ] ボタンをクリックします。
次の画面が表示されます。

8. ワイヤレスLANの設定をセットアップ終了後におこなう場合、[スキップ] ボタンをクリックします。



すでにワイヤレスLANの接続環境が整っており、ここでワイヤレスLANの設定をおこなう場合は、接続先を選択して[次へ] ボタンをクリックします。

9. 本機がネットワークに接続されている場合、接続環境にあわせて接続場所を選択します。

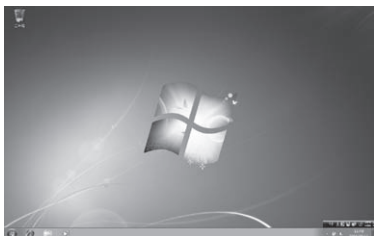


本機がネットワークに接続されていない場合、この画面は表示されません。



不明な場合は「パブリックネットワーク」を選択し、Windows 7のセットアップの終了後に設定してください。

しばらくすると自動的に再起動し、デスクトップ画面が表示されます。



以上で、Windows 7のセットアップは完了です。



セットアップ完了後、Windows Liveの設定画面が表示されます。必要に応じて、画面の指示にしたがって設定してください。

「おかしいな」と思ったら・・・

お問い合わせいただく前に、次の手順で機器の動作をご確認ください。

ケース1：電源が入らない

電源が入らない場合や、電源が入ってもすぐに電源が切れてしまう場合は、製品に周辺機器が正しく取り付けられていないか、電源タップがいわゆるタコ足配線で接続されている場合があります。



次の「対処方法」に記載している「**1. 接続の確認と放電処理**」をおこない、再度電源が入るかどうかを確認します。

ケース2：Windowsのロゴ画面が表示されない

電源が入ってもWindowsのロゴ画面が表示されない場合は、ケース1の「電源が入らない」と同じ原因、もしくはBIOSの設定が正しくないなどの原因が考えられます。



次の「対処方法」に記載している「**1. 接続の確認と放電処理**」と「**2. BIOSの設定**」を順に実行して、再度Windowsが起動するかを確認します。

ケース3：Windowsが不安定

Windowsのロゴ画面でパソコンの動作が止まってしまったり、Windowsが起動しても動作が遅かったり、またはフリーズしてしまう場合は、追加でインストールしたアプリケーションソフトが原因である場合があります。



次の「対処方法」に記載している「**1. 接続の確認と放電処理**」から「**5. リカバリー**」のすべてを順に実行して、Windowsが正常に動作するかを確認します。

対処方法

- 1. 接続の確認と放電処理**
 - ・本体から電源ケーブルを外します。次にキーボード、マウス、モニターケーブルなどの付属品を取り外します。また、製品ご購入後に取り付けた周辺機器も取り外し、メモリを増設している場合は、製品ご購入時の状態に戻します。
 - ・2分間そのまま待ちます。
 - ・その後、製品の付属品のみを接続し、電源スイッチを押します。このとき、製品付属の電源ケーブルは、ケーブルタップには接続せず、壁のコンセントに直接つなぐようにしてください。
- 2. BIOSの設定**
 - ・ユーザズガイド(※)を参照し、BIOSの初期化をおこないます。
- 3. 追加でインストールしたアプリケーションソフトの削除**
 - ・追加でインストールしたアプリケーションソフトは、付属のマニュアルやオンラインヘルプなどを参照し、アンインストールをおこないます。
- 4. メモリーと対象OSの確認**
 - ・追加でインストールしたアプリケーションソフトは、システムメモリの容量や対象OSが要求スペックを満たしているかを確認します。
- 5. リカバリー**
 - ・「リカバリーの方法」(※14ページ)を参照して、リカバリーを実行します。リカバリーを実行すると、ハードディスク(またはSSD)に保存されている作成済みのデータ、各種設定、アプリケーション類が全て削除されます。リカバリーを実行する前に、必要なデータをバックアップしてください。

※ユーザズガイドは、本製品にPDFファイルの形式で保存されているか、オンキヨー株式会社のサポートページで公開しています。

リカバリーの方法

ハードディスク内にあるリカバリー領域を使用して、パソコンを復旧します。



- ・リカバリーを実行するには、USB対応キーボード、およびUSB対応外付け光ディスクドライブ(DVD)をご用意のうえ、パソコンに接続してください。
- ・リカバリーを実行する前に、これら以外の周辺機器などは、すべて取り外してください。
- ・USBポートがつかないモデルでは、USBハブ(外部電源供給タイプ推奨)も用意してください。
- ・パスパワーのUSBハブを接続する場合は、ACアダプターから電源をとるタイプの外付け光ディスクドライブ(DVD)を使用してください。
- ・リカバリー中は、電源を切らないでください。また、リカバリーは途中で中止しないでください。

● リカバリーとは

リカバリーとは、ハードディスク(またはSSD)の内容を一度消去し、工場出荷時の状態に戻すことです。Windowsのシステムが手作業では修復できない状態になったときや、システムの不具合の原因が特定できない場合などのときに、リカバリーをおこないます。

リカバリーをおこなう前に、ハードディスク(またはSSD)のデータを外部メディア(USBメモリー、CD-R/RW、DVD-R/RW、外付けHDDなど)に保存してください。リカバリー後に保存したデータを戻すと、リカバリー前と同じ状態で本機を使うことができます。




本書では、リカバリーの実行方法のみ説明します。データのバックアップ、データの復元方法については、ユーザーズガイドをご参照ください。

● リカバリーを実行する

リカバリーはUSB対応キーボード、および外付けの光ディスクドライブ(DVD)を用意したうえで、以下の手順で行ってください。



リカバリーを実行するときは、必ず本機にACアダプターを接続してください。リカバリーの実行中にバッテリーが切れると、Windowsのデータが破損する恐れがあります。

1. キーボード、および外付け光ディスクドライブをUSBポートに接続します。
2. 本機の電源をONにします。
3. "ONKYO"のロゴが入った画面で接続したキーボードの[F11]キーを押すと、起動デバイスの選択画面が表示されます。
 Windowsが起動した場合は、[スタート]ボタン→[終了オプション]ボタン→[再起動]を選択して再起動してください。
4. 接続した外付け光ディスクドライブに「リカバリーディスクの1枚目」をセットします。
5. 起動デバイスの選択画面で、接続した外付け光ディスクドライブを選択します。
6. 画面の指示に従い、リカバリーをおこないます。
7. リカバリーの完了を知らせる画面の[OK]ボタンをクリックします。
リカバリーディスクが光ディスクドライブから排出され、電源が切れます。

これでリカバリーは終了です。

「Windows 7のセットアップ」(P.10～12ページ)に従い、セットアップをおこなってください。

● PCリサイクルについて



リサイクル

このマークが表示されている対象製品は、当社が無償で回収および再資源化します。詳細は当社Webサイト (<http://www.jp.onkyo.com/pc/recycle/>) を参照してください。

● 輸出および海外でのご使用に関する注意事項

本製品の輸出（個人による携行を含む）については、外国為替および外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要になる場合があります。

必要な許可を取得せずに本製品を輸出すると、同法により罰せられます。

輸出の許可の要否については、ご購入頂いた販売店、または当社営業拠点にお問い合わせください。

● VCCIの基準に基づくクラスB情報処理装置です



この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラスB情報処理装置です。

この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しく取り扱いをしてください。

● 瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。(社団法人電子情報技術産業協会(JEITA)のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示)

- ・ 本書の仕様、情報(本製品、ソフトウェアを含む)は予告なしに変更される場合があります。本製品ならびに、ソフトウェア、マニュアルを運用した結果については、いっさいの責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・ 本書で紹介されている各ソフトウェアは、ライセンスあるいはロイヤリティー契約のもとに供給されています。ソフトウェアおよびそのマニュアルは、そのソフトウェアライセンス契約にもとづき、同意書記載の管理責任者のもとでのみ使用することができます。よって、それ以外の目的で当該ソフトウェア供給会社の承諾なしに無断で使用することはできません。
- ・ 本製品にあらかじめインストールされているWindows 7以外のOSについては、サポートの範囲外とさせていただきますので、ご了承ください。
- ・ 本書のすべての内容は著作権法によって保護されています。オンキヨーデジタルソリューションズ株式会社の許可なしに、本書の内容の一部または全部を無断で複写、転載することを禁じます。
- ・ 本製品で録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。
- ・ 本製品は、人命にかかわる設備や機器(医療機器、原子力設備に関連する機器、航空宇宙機器、運輸設備に関連する機器など)や、高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの使用や組み込みを目的として設計されていません。これら設備や機器、制御システムなどに本製品を使用された場合、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。

2012年3月 2版

- ・ Intel、Intel insideロゴ、Intel Core、Celeron、Pentium、Centrino、Atomはアメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標または登録商標です。
- ・ Microsoft、Windows、Outlookは米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

● フィルタリングソフトについて

フィルタリングソフトとは、インターネットのウェブページを一定の基準で評価判別し、違法・有害なウェブページ等を選択的に排除する機能です。

インターネットを利用していると、出会い系サイトやアダルトサイト、暴力的な表現のアダルトサイトなど、子どもには見せたくないサイトに遭遇することがありますが、フィルタリングソフトを利用すれば、子どもがこのようなサイトを見ることを制限できます。

弊社では、このフィルタリングソフトとして「i-フィルター」を搭載しております。

ご利用になるには、インターネットに接続して、デスクトップにある「i-フィルター」のアイコンをダブルクリックして表示される画面にしたがって登録設定してください。

ご購入されたときにご記入ください。
修理を依頼されるときなどに、お役に立ちます。

ご購入年月日： 年 月 日

ご購入店名： _____
Tel. ()

メモ：

ONKYO®

オンキヨーデジタルソリューションズ株式会社

本社 東京都中央区八重洲2丁目3番12号 〒104-0028

P1203-2